ともに挑む。ともに実る。
MIZUHO みずほ銀行

みずほCustomer Desk Report 2024/06/19 号(As of 2024/06/18)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
				公示仲値	157.74
TKY 9:00AM	157.69	1.0740	169.36	1.2715	0.6618
SYD-NY High	158.22	1.0761	169.91	1.2720	0.6657
SYD-NY Low	157.53	1.0710	168.98	1.2669	0.6600
NY 5:00 PM	157.88	1.0740	169.49	1.2709	0.6656

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	38,834.86	56.76	日本2年債	0.2800%	0.0000%
NASDAQ	17,862.23	5.21	日本10年債	0.9400%	0.0100%
S&P	5,487.03	13.80	米国2年債	4.7162%	▲0.0503%
日経平均	38,482.11	379.67	米国5年債	4.2423%	▲0.0635%
TOPIX	2,715.76	15.75	米国10年債	4.2179%	▲0.0659%
ｼｶｺﾞ日経先物	38,660.00	190.00	独10年債	2.3915%	▲0.0205%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	8,191.29	49.14	英10年債	4.0480%	▲0.0640%
DAX	18,131.97	63.76	豪10年債	4.1360%	0.0180%
ﾊﾝｾﾝ指数	17,915.55	▲ 20.57	USDJPY 1M Vol	7.88%	▲0.07%
上海総合	3,030.25	14.36	USDJPY 3M Vol	8.57%	▲0.05%
NY金	2,346.90	17.90	USDJPY 6M Vol	9.23%	▲0.00%
WTI	80.71	0.99	USDJPY 1M 25RR	▲1.11%	Yen Call Over
CRB指数	295.68	2.60	EURJPY 3M Vol	9.08%	▲0.16%
ドルインデックス	105.26	▲ 0.06	EURJPY 6M Vol	9.49%	▲0.06%

東京	東京時間のﾄﾞﾙ円は157.69ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ、日銀総裁が財政金融委員会にて7月利上げの可能性について言及すると東京時間安値となる157.53まで下押し。ただ下値での推移は短く、日経の上昇もあり水準を戻しに行く展開。この日は出来高も少なめで、閑散に売り無しの様相。終盤にかけては欧州ﾘｽｸの減速を再度読み込むような動きにﾕｰﾛ/円の買いが入り、ﾄﾞﾙ/円も157.90の東京高値をつけた後、157.89ﾚﾍﾞﾙで欧州へ渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、157.89ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。午後に米指標を控える中、全般にﾄﾞﾙ高で推移。ﾄﾞﾙ円は、値幅は限定的ながら概ね158円台で推移し158.08ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場では先週の日銀金融政策決定会合を受けて円の弱さが目立ち、158.22まで戻したﾄﾞﾙ円は、158.08ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は米5月小売売上高が予想を下回り、前回分も下方修正されたことからﾄﾞﾙ売りが持ち込まれ、157.64まで反落する。しかし続いて発表された米5月鉱工業生産結果が予想を上回ったことからﾄﾞﾙは下げ渋り、158.00まで戻す。午後は、ｸｰｸﾞﾗFRB理事の「年内の利下げが適切となるだろう」との発言が伝わるが為替市場の反応は限定的となり、明日の米休場を控え157.80付近での狭いﾚﾝｼﾞでの推移が続き157.88ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。一方、ﾌﾗﾝｽの政局不安から上値の重いﾕｰﾛﾄﾞﾙは、1.0717ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は、米小売売上高結果を受けたﾄﾞﾙ売りに1.0734まで戻す。その後も買い戻しに1.0761まで戻すが長くは続かず、明日の米休場を控え午後は狭いﾚﾝｼﾞでの閑散な取引が続き、1.0740ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。

【昨日の指標等】

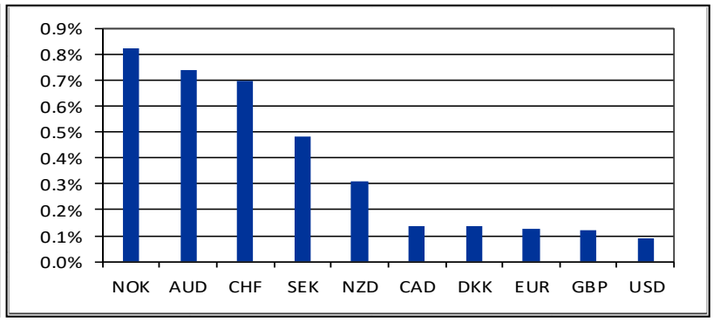
Date	Time		Event		結果	予想
6月18日	13:30	豪	RBAｷｬｯｼｭﾚｰﾄ	18-Jun	4.35%	4.35%
	18:00	独	ZEW景気期待指数	6月	47.5	50.0
	18:00	欧	ZEW景気期待指数	6月	51.3	-
	18:00	欧	CPI(前年比/前月比)・確報	5月	2.6%/0.2%	2.6%/0.2%
	21:30	米	小売売上高速報(前月比/除自動車)	5月	0.1%/-0.1%	0.3%/0.2%
	22:15	米	鉱工業生産(前月比)	5月	0.9%	0.3%
	23:00	米	バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	-	インフレについてさらにデータ必要	
6月19日	02:00	米	クーグラーFRB理事 講演	-	年内の利下げが適切となるだろう	

【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
6月19日	08:50	日	貿易収支	5月	-¥1280.5b	-¥465.6b
	15:00	英	CPI(前月比/前年比/前年比コア)	5月	0.4%/2.0%	0.3%/2.3%
	15:00	英	CPIｺｱ(前年比)	5月	3.5%	3.9%

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	157.20-158.50	1.0690-1.0770	169.00-170.30

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は157円台後半でオープン後、日銀総裁が財政金融委員会にて7月利上げの可能性について言及すると157.53まで下押しするも、その後はクロス円の上昇や米金利上昇に伴うドル買い地合いに158.22まで上昇。NY時間には米5月小売売上高、米5月鉱工業生産と強弱まちまちな指標をこなしつつ、157円台後半でのレンジ推移が続き、同水準でクローズ。
本日のドル円は底堅く推移すると予想する。
今週はフランスを巡る政治不安が落ち着き、欧米金利低下・株高と先週のリスクオフが巻き戻される展開。かかる状況下では円のキャリー取引が意識されやすく、ドル円の底堅さが維持されるだろう。もっとも本日は米国休日につき極端な値動きは想定され難い。明日にイングランド銀行会合を控え、英5月CPIの発表が予定されておりGBP主導での値動きに警戒したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:松木・升谷